

令和5年度第2回男女共同参画社会推進会議 会議録 (要旨)

- 開催日時 令和5年9月25日(月)午後7時00分～午後8時30分
- 場 所 宮代町役場2階202会議室
- 出席者 委員 浅利克比古 武井喜代美 田中政義 野口昌宏
事務局 野口室長 鈴木主任
- 傍聴者 0名

1 次第

- (1) 開会
- (2) 議題
 - ①男女共同参画セミナーについて
 - ②男女共同参画情報誌「ふらふーぷ」について

2 会議概要

- (1) 開会
 - 出席メンバー4名。
 - 男女共同参画社会推進会議設置規程第6条第4項に基づき会議を開会しました。
- (2) 議題
 - ①男女共同参画セミナーについて
事務局より資料に基づき説明。

(鈴木主任) 今年度の男女共同参画セミナーについては、宮代町社会福祉協議会の管理者2名が講師となり実施していただくことになりました。場所については、社会福祉協議会を知っていただく意味でも、社会福祉協議会にて行うのはいかがですかという提案をいただいています。大きな会議室もありますので、ロビーか会議室で実施可能ということでした。また、調理については、ビデオで事前に撮影したものを当日流したり、火を使わない簡単な調理であれば会議室でできるということです。

(浅利委員) よいのではないのでしょうか。

(野口委員) 場所については、人を集めるのであれば図書館等がよいのではないかと思います。すてっぷ宮代は、来るのが大変という方もいらっしゃると思います。

(浅利委員) 西原自然の森はバスの終点になっていますよね。確かに、和戸方面から行ったら遠いなという感じはしますが、公共交通機関を使えば来られると思いますのでよいのではないのでしょうか。駐車場も広いですよ。

(野口委員) 広いです。土日は作業所利用者の方はいらっしゃるのですか。時間的に送迎の時間帯にあたると混雑する懸念はあります。

(鈴木主任) 施設としては、作用所用の玄関は別にありますので、混雑するとすれば駐車

場などが考えられます。

(浅利委員) 入口は分かれているので、誘導すればよいのではないのでしょうか。

(野口委員) 作業所のことを考えると、土曜日はやめた方がよいかもしれないですね。

(浅利委員) 今の時代、日曜日の方が人が来やすいと思います。

(鈴木主任) ターゲットをどこにするかですね。

(浅利委員) 対象は町民ですよ。

(鈴木主任) 男女共同参画社会を推進する目的なので、町民に限らず広く受付をしたいと思います

(浅利委員) その範囲はどのような感じとかあるのですか。

(鈴木主任) 申し込みがあればどこからでもお受けする方向です。他市町からこれまでにお越しいただいた方もいらっしゃいます。

(浅利委員) セミナーの候補日は、2/18(日)、3/2(土)、3/17(日)のこの3つが社会福祉協議会としてはよいという感じなのですか。

(鈴木主任) 社会福祉協議会で開催するのであればこの候補日になります。場所を他の場所となれば、候補日は増えると思います。

(浅利委員) 講師としても、社会福祉協議会で行った方が宣伝になるのではないかと思います。

(鈴木主任) 場所として行きにくい場所かもしれませんが、この機会に社会福祉協議会というものを知っていただき、どのような仕事、活動をしているのかななどを直接来て感じていただければという意味合いで、提案していただきました。

(浅利委員) 告知方法を工夫すれば、それなりに参加者の方はいらっしゃると思います。

(武井委員) 恥ずかしながら、すてっぷ宮代というのはどこにあるのでしょうか。

(野口室長) 前のふれあいセンターのことです。改装して、社会福祉協議会がそちらへ移転しました。

(武井委員) そうなのですね。だいぶ前になりますが、セミナーでDVをテーマとした落語を同じ場所で行ったことがあるのですが、人数が50名以上集まりました。落語というところが目にとまったようで、昔あった大広間がいっぱいになったくらいです。テーマが参加者の心をつかむものであれば、場所はあまり神経質にならなくてもよいのではないかという気はします。高齢の方も土日であれば家族に送り迎えをしてもらって来ることができるかもしれませんし、お世話する方からしても知りたいと言って来てくださるかもしれません。

(野口室長) カッコで旧ふれあいセンターとした方が分かりやすいかもしれないですね。

(鈴木主任) そうしましたら、社会福祉協議会の開いている日に、すてっぷ宮代で行う方向で社会福祉協議会と調整させていただく方向でよろしいでしょうか。

(全員) はい。

(鈴木主任) これから社会福祉協議会と詳細を話し合いながら最終的に決定させていただきます。セミナーについては、もう1つ考えなければならないことがあります。対面だけにするか、対面と後日YouTube配信にするかです。コロナ

禍の時には、YouTube 配信を行ってきました。今回は、内容に個人情報が含まれていたため、対面のみで行ったところです。もし、YouTube 配信を行うのであれば、宮代町のインターネット放送局さんに撮影、編集をお願いしようと考えています。恐らく今回は公開できる内容だと思います。今年の参加者アンケートでは、久しぶりの対面が参加者との交流もできてよかったという声が多くありました。中には、対面と YouTube 配信のハイブリット方式であれば新型コロナウイルスの感染が流行しても、YouTube で見ることができるというご意見もありました。開催方法についていかがでしょうか。

(田中委員) YouTube 配信の利点は何か。編集はできるのですか。

(鈴木主任) YouTube 録画配信をする場合、編集をした上で公開となります。自分の好きな時間に見ることができ、途中で止めて用事を済ませてからまた見ることもできますので自分の見たいタイミングで見ることができます。

(浅利委員) 最近そのようなやり方が多いので、その方がよいのではないのでしょうか。対面で参加できなかった方でも見られますよね。

(鈴木主任) インターネット放送局の方に確認をして、引き受けてくだされば対面と YouTube 配信にて行う方向でよろしいでしょうか。

(野口委員) 当日来た方に同意を得ないといけませんね。

(鈴木主任) 当日は、参加者の方に YouTube 配信となることをお伝えします。これから社会福祉協議会と調整していくうえで、こうした方がよいなどのご意見はありますか。

(野口委員) やはりどの年齢層にターゲットをおくかだと思います。5080問題、80歳の親を50歳が面倒をみる方が多いということで、そのような方にも見ていただきたいですね。介護する方、される方の両方に見ていただきたいのでチラシを工夫できると良いですね。

(鈴木主任) 介護をする上でのヒントになるような講座になれば良いと思います。

(野口委員) 料理の場面をピックアップして出して良いと思います。両方うまくいくとよいですね。

(鈴木主任) 限られた時間のなかで介護をするヘルパーさんだからこそそのテクニックがあると思うので、家庭で取り入れられることを教えていただくとよいですね。また、介護だけではなく子育て世代の方にも時短レシピや家事テクニックのところは参考にさせていただけるとと思います。

(田中委員) 私も経験がありますが、介護は専門職の方をお願いするのが一番だと思います。経済的な問題もありますけどね。

(浅利委員) アルツハイマーの薬が認可されるとニュースでやっていましたね。

(鈴木主任) ふらふらの一面に今回のセミナーのチラシがきます。ふらふらは広報誌の一部になるので、全戸配布となります。その他に配るものとしては「縁じよい」に登録されている方に縁じよい通信の配布に合わせて一緒に配る方法もあります。また、公共施設に配布いたします。その他、宮代町の公LINEやXを通じてお知らせしていきたいと考えています。

次に、申し込み方法等をどうするかですが、要事前申込とするのか、当日参加とするか。会議室だとしても60~70名が入れるとのことですので、申し込みをしなくても当日来てくださいというのもひとつと思います。申し込み方法としては、QRコードからの申し込みフォームだけではなくて、電話や窓口でも受け付けます。ここ最近の参加人数は、20名程度です。

(野口委員) たくさん来てくれた場合、場所を変えることはできないですからね。

(田中委員) 西原自然の森で開催なら、定員でいっぱいになってしまえば散歩コースもあるのでよいのでは。

(野口委員) 冬の開催なので寒いかもしれないですね。

(田中委員) 季節のことを考えていませんでした。

(武井委員) 場所によって大体の定員が分かると思います。例えば50人とか60人当日先着順受付などとしたらいかがでしょうか。

(野口委員) 定員は書いた方がよいですよ。あとは要事前申込。

(野口室長) ある程度申し込んできてくれれば、性別や年代が分かりますので、講師としてもあらかじめ準備はできると思います。その他に、来てくれた人がいれば、椅子を用意するなり立ち見などで見ていただくのがよいと思います。

(浅利委員) 定員を多くしておけば参加したいという人が増えるのではないのでしょうか。

(野口委員) どのセミナーも一時保育ありと書いてあります。それを行うのであれば、事前申し込みは必要ですよ。

(鈴木主任) 一時保育を行う場合は、当日受付ではなく何週間か前に事前受付をします。預かるお子さんに対して気をつけることなど詳細な聞き取りをした上で、町が委託した業者がお預かりするものになります。

(田中委員) 一時保育ってどのようなことなのですか。

(鈴木主任) 町では市民参加を促進するために、参加しやすい環境づくりとして一時保育を実施しています。子を持つ親がセミナーに参加するにあたり子どもを預けたい場合、小学6年生までのお子さんをお預かりするサービスです。

(浅利委員) アンケートは講座終了後に行いますか。

(野口室長) 講座が終わってから提出いただきます。

(鈴木主任) 次のセミナーにつなげるためにも、アンケートを実施したいと思っています。

(浅利委員) 確かに、何かイベントをやった際にはそのようなデータがあった方がフィードバックなどできますよね。ただ、強制はできないので、できる方はとした方がよいと思います。

(鈴木主任) それでは、定員を多くして要事前申込にした方がよいでしょうか。

(浅利委員) ロビーだと100名くらい入ってしまいますかね。

(野口委員) 音響も必要になりますね。

(鈴木主任) そうですね。音響も用意します。

(浅利委員) すてっぷ宮代に100人も入れる場所があるのかと、良い方向で捉えてもらえればよいと思うのですが。

(野口委員) 「行ってみようか」となればいいですね。

(鈴木主任) 座布団と椅子を並べて、たくさんいらっしゃったら立ち見でお願いするような形ででしょうか。

(浅利委員) 子どもの居場所関係のイベントの際は、100名程度来ていたと思います。

(鈴木主任) 定員は、ロビーまたは会議室の人数に合わせて、要事前申込とする方向でよろしいでしょうか。

(全員) はい。

(鈴木主任) それでは、セミナーについては講師と調整して進めさせていただきます。

(浅利委員) あと1つ質問よろしいですか。駅にはチラシを設置するのですか。

(鈴木主任) 駅には広報誌を入れるラックがありますが、広報誌を入れるためのものですので積極的にチラシを入れることはしません。広報紙の中にふらふーぷが載りますので、チラシと同じものが印刷されています。東武動物公園の西口には町の掲示板がありますので、そちらにはセミナーのチラシを掲示したいと思います。

(浅利委員) それは、宮代町の3駅にということですか。

(鈴木主任) 町の掲示板は東武動物公園西口のみになりますので、1ヶ所ということになります。

②男女共同参画情報誌ふらふーぷについて

事務局より資料に基づき説明。

(浅利委員) もし、伊草建設さんへの取材が難しい場合には、宮代町役場ではなくシルバーを受賞されている企業を紹介するのが良いのではないのでしょうか。

(鈴木主任) シルバーを受賞している企業は、①幸和組②金子建設③アンカルク④宮代町商工会⑤野口建設になります。

(浅利委員) テーマが男女共同参画になりますと、女性が活躍している部分をアピールした方がよい訳ですよ。

(鈴木主任) 女性の活躍の面もありますが、お互いが対等に社会のあらゆる活動に参画でき、共に責任を担うべき社会を形成するという考えがありますので、女性の活躍に限らなくてよいと思います。

(浅利委員) 男女の両方がうまくやっていたらということですね。

(鈴木主任) 男性の育児参加の推進の面もありますし、お互いが対等というところだと思います。

(浅利委員) どのようなアポイントをとられて取材をするのですか。

(鈴木主任) まずはお電話でアポイントを取っています。現在は、事務の方と進めさせていただいています。

(浅利委員) 会社の代表の方に対面をお願いする方がよいのではないのでしょうか。

(鈴木主任) 本当はそのようにさせていただくのがよいのですが、まずは資料を送らせていただき、現在、受けていただけるか検討をしていただい

ています。

(浅利委員) 代表の方に会って話をした方が熱意が伝わると思います。

(鈴木主任) 一度、お会いしてご挨拶をしたいと思います。もし、今回は難しいとなった場合にはシルバーを受賞している企業を紹介したいと思いますが、どちらの企業にしますか。シルバーの中でも、該当する項目が多いのが幸和組さんか金子建設さんのどちらかにお願いする形でよろしいでしょうか。

(浅利委員) 上からお願いするしかないと思います。

(鈴木主任) それでは多様な働き方実践企業については、そのように進めさせていただきます。次に、みやしろ輝き美人については、前回の会議でおひな祭り実行委員長の押田美代子さんという声がありましたので、押田さんに打診をしたところ、快く引き受けてくださいました。近いうちに取材をさせていただくことになっております。紙面の配分になりますが、お配りした資料とふらふーぷをご覧ください。今回の紙面は、このように作成したいと考えておりますがよろしいでしょうか。

(全員) はい。

(鈴木主任) それでは、ふらふーぷの構成が決まりましたので、今後のスケジュールをお伝えします。次回の予定は、10月中に一度、ふらふーぷの案をメンバーに郵送させていただきます。ご自宅でゆっくり見ていただき、その資料をもとに10月末か11月初旬に会議を開催したいと考えております。最終的には、11月15日頃の完成を目指していきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

3 閉会

■次回の会議

令和5年10月30日(月) 19時～ 役場202会議室